

## 「個性」を考える・・・わがまま？

「あの人には個性がある」「個性的に生きる」個性という言葉はとても魅力的に輝く言葉です。子どものあらゆることを個性ととらえて肯定的にとらえていませんか。「わがまま」と「個性」をはき違えてはいけません。個性は、あくまで公共のルールや人とかかわる態度が身についた上でなければ伝わりません。

**型の中に見いだす違いが「個性」となる** <松平洋史子 大日本茶道協会会長>

個性という言葉の魔力にとりつかれ、「小さな暴君」をつくってははいけません。自分勝手、わがままに育てていないか振り返ってみましょう。学校では**10歳までは教える生徒指導、10歳からは考えさせる生徒指導**ととらえています。低学年では教え諭す方法が効いても、高学年になるとそうはいきません。むやみにほめても効果がありません。しかし、自分で考えたことを褒められればうれしいものです。担任からも「指示」「指導」だけでは子どもは動きません。子どもに考えさせてみる努力をしています。親のしつけや学校の教えの目標は、子どもを将来「人間関係の達人」にすることですね。

## 育てたように子は育つ

あいだみつお

### 指導主事訪問が 続きました！

1年生の体育と4年生の音楽の授業を指導主事の先生と一緒に参観して授業研究会を行いました。どちらの授業も子どもたちの生き生きとした姿があり「みわっこ」のよさを確認できました。



1年生 ポール投げゲーム



4年生 旋律の特徴を

## みわっこのがんばり

### 秋田県ミニバスケットボール大会 都市予選の結果

**男子** 三輪57 VS 63湯沢西  
三輪54 VS 57三関山田(優勝チーム)

最後まで粘りを見せ食らいつきましたが、最後は力尽きました。しかし、優勝した三関山田にはあと一歩まで追い込んだ「みわっこパワー」に感動しました。

**女子** 羽後 MMBC 41 VS 28皆瀬  
羽後 MMBC 42 VS 41西馬音内  
羽後 MMBC 62 VS 58湯沢東 (準決勝)  
羽後 MMBC 35 VS 51山田 (決勝)



### 祝 ミニバスケット交歓大会秋田県大会出場

令和2年1月5日~7日(CNA アリーナ)  
夏の大会に引き続き全県大会の出場を獲得しました。どのチームも強くなって、全県への切符をつかみ取りたいと目の色がちがう大会でした。そんな中でも、強い意志を持ち、夏の優勝チームというプライドを持って勝ち抜き、決勝は惜しくも敗れましたが準優勝という結果を勝ち取りました。全県での活躍を期待しています。

**空手 秋田県の大会でみごと優勝**

**卓球 美郷町オープン 優勝**

組み手 優勝(小4年の部) } 4年 菅 さん 小二年以下男女の部 優勝 2年 篠木 さん  
型 準優勝(小4~) } 3位 1年 篠木 さん

**人権標語コンテスト入賞！ 大曲人権擁護委員協議会長**

5年 佐々木 さん 作品「咲かせよう 秋田スマイル 世界まで」